プログラム

第1日　12月2日（水）　A会場（記念講堂）

13:50　開会

14:00　特別講演
放射線リスク認知
-人々は放射線をどのように認識するのか-
同志社大学心理学部教授　中谷内 一也
座長　松田 尚樹（長崎大・先導研）

15:00　特別講演
放射線安全行政の動向
文部科学省科学技術・学術政策局　原子力規制課
放射線規制室　室長　中矢 隆夫
座長　斉藤 直（大阪大 RIC）

16:00　企画セッション
急速に動き始めたRI廃棄物クリアランスの動向
座長　桝本 和義（高エネ研）
基調講演
「放射線障害防止法におけるクリアランス制度の導入について」
近藤 健次郎（高エネ研）
パネルディスカッション
「クリアランス制度に望むもの」
近藤 健次郎（高エネ研）
古川 修（日本アイソトープ協会）
中矢 隆夫（文部科学省放射線規制室）

17:00　セッション1A1
被ばくの低減と線量評価/遮蔽設計（1）
座長　西澤 邦秀（放射線環境・安全カウンシル）

1A1-1　獣医療におけるエックス線撮影時の保定者被曝
（岡山大・医・保）○川辺 睦、花元 克巳、
片岡 隆浩、迫田 晃弘、山岡 聖典

1A1-2　原子力機構再処理試験室の廃止措置における放射線管理
（原子力機構・原科研）○小沼 勇、金森 賢司、
関島 光昭、小林 誠、秋山 勇、清水 勇

1A1-3　再処理工場における放射線管理の経験 - プロセス溶液分析用グローブボックスの解体作業 –
（原子力機構・核サ研）○塩谷 聡、平山 務、
江橋 勤、並木 篤、百瀬 琢磨

1A1-4　遮へい計算のための透過率表の作成
（イソシールド）○五十棲 泰人、五十棲 祥二
（京都大 RIC）正岡 聖、戸崎 充男

18:00　セッション1A2
被ばくの低減と線量評価/遮蔽設計（2）
座長　川本 卓夫（京都大 RIC）

1A2-1　ひび割れが生じたコンクリート板のガンマ線遮蔽能力に関する研究
（東京工大）○依田 功、瀧口 克己、
西村 康志郎、高木 博文、長原 大
（清水建設）小嶋 一輝
（日本原燃）棟方 善成、関根 啓二

1A2-2　ガンマ線スカイシャイン高速計算プログラムの性能比較
（原安システム研、放射線線量解析ネットワーク）○吉田 至孝、清水 彰直

1A2-3　自然放射線によるダストモニタ指示値の変動傾向解析に基づく施設設計への反映事項
（原子力機構・核サ研）○山崎 巧、井﨑 賢二、
水庭 春美

1A2-4　中性子線測定用ＯＳＬ線量計
（長瀬ランダウア）○小林 育夫

第2日　12月3日（木）　A会場（記念講堂）

9:00　総会

9:30　セッション2A1
放射線防護に関する標準化の活動
（日本保健物理学会専門研究会）
座長　馬場 護（東北大 CYRIC）

2A1-1　原則と重要な概念
（東京電力）○鈴木 晃（近畿大）杉浦 紳之

2A1-2　現存する被ばくに関する安全規準
（原子力機構）○橋本 周（関西電力）田中 正人

2A1-3　ラドン、NORM、航空機被ばくのガイドライン
（東京大）○飯本 武志（原技協）猪俣 一朗

2A1-4　管理区域からの物品搬出に関するガイドラインの検討状況
（電中研）○荻野 晴之（原子力機構）山本 英明

2A1-5　放射性廃棄物の管理に関する安全規準／ガイドラインの検討状況
（原環センター）○山本 正史
（三菱マテリアル）河田 陽介

2A1-6　放射線防護の標準化体系に関する今後の活動の方向性
（東京大）○小佐古 敏荘（放影協）金子 正人

10:55　セッション2A2
排気・排水管理/汚染検査/廃棄物処理とクリアランス
座長　伊藤 茂樹（熊本大・医）

2A2-1　放射線施設における空気中ラドン濃度の周期的変動による放射線モニタへの影響評価
（熊本大・生命資源）○島崎 達也、川原 修、
白石 善興、後藤 久美子、古嶋 昭博、
岡田 誠治

2A2-2　過渡臨界実験装置（TRACY）の放射線管理から得られた知見
（原子力機構・原科研）○増山 康一、荒川 侑人、
大塚 義和、横須賀 美幸、小林 誠、秋山 勇、
清水 勇

2A2-3　MOX燃料製造施設の放射線管理へのイメージングプレートの適用
（原子力機構・核サ研）○佐川 直貴、高崎 浩司、
水庭 春美
（検査開発）黒澤 重行

2A2-4　加速器施設内の蛍光灯の放射化について
（高エネ研）○豊田 晃弘、桝本 和義
（東京ニュークリア・サービス）畔柳 誠、
延原 文祥
（獨協医大病院）高橋 克彦

2A2-5　トリチウムβ線の簡便な検出の試み
（徳島大 RIC）○三好 弘一
（大阪大産研ナノテクセンター）池田 稔治

12:00　昼食休憩

13:15　国際シンポジウム
放射線リスク制御の国際戦略
座長　高村 昇（長崎大・院・医歯薬）

S1　国際放射線リスク制御の現状と課題
山下 俊一（長崎大・院・医歯薬）

S2　個人発がんリスク管理によるロシア原子力施設における放射線防護の最適化
Victor. K. Ivanov(ロシア医科学アカデミー)

S3　インド原子力発電の状況と環境放射能モニタリング
M. P. Rajan（バーバ原子力研究センター）

S4　高エネルギー加速器周辺の混成放射線場のドシメトリ
Marco Silari（欧州原子核研究機構）

16:00　企画セッション
アドホック委員会報告「放射性ヨウ素安全取扱法の標準化に向けて –パート2-」
座長　西澤 邦秀（放射線環境・安全カウンシル）

AD1　放射性ヨウ素の物理、化学的性質、線源の保管、排気浄化装置、体内汚染検査
西澤 邦秀（放射線環境・安全カウンシル）

AD2　表面汚染検査
佐瀬 卓也（徳島大 RIC）

AD3　排気モニタ
松田 尚樹（長崎大・先導研）

AD4　作業環境測定、廃棄分離法の実際
清水 喜久雄（大阪大 RIC）

AD5　人体内でのヨウ素の挙動
伊藤 茂樹（熊本大・医）

AD6　チャコールのヨウ素吸着特性、飛散率、透過率、捕捉率（捕集率）
野川 憲夫（東京大 RIC）

AD7　放射性ヨウ素汚染物の廃棄、処理
古川 修（日本アイソトープ協会）

第2日　12月3日（木）　B会場（良順会館）

9:30　セッション 2B1（2F ボードインホール）
放射線計測（1）
座長　柴 和弘（金沢大・学際センター）

2B1-1　リニアック室の漏洩線量の測定
（福岡和白病院）○泉 隆、小野 宏巳、一木 俊男、山北 克己、石黒 幸枝、森永 由起子

2B1-2　小型 OSL 線量読取装置による環境線量測定
（長瀬ランダウア）○小林 育夫
（放医研）矢島 千秋、保田 浩志

2B1-3　Rando ファントムのための OSL 線量計の諸特
（長瀬ランダウア）○小林 育夫
（首都大学東京）加藤 二久
（昭和大・歯）遠藤 敦、岡野 友宏

2B1-4　In-situ Ge 検出器を用いた六ヶ所再処理施設周辺における空間放射線の測定結果について
（日本原燃）○外川 洋一、晴山 央一、武石 稔

2B1-5　再処理施設における換気停止時の放射線管理
-ダストモニタへのラドン子孫核種による影響-
（原子力機構・核サ研）○飯嶋 信夫、眞田 幸尚、山下 朋之、百瀬 琢麿

10:40　セッション 2B2（2F ボードインホール）
放射線計測（2）
座長　関 興一（北海道大 RIC）

2B2-1　医療用加速器の加速器室内における電流読み出し型モニターを用いた中性子線量測定
（高エネ研）○飯島 和彦、佐波 俊哉、萩原 雅之、齋藤 究、佐々木 慎一、中村 一、豊田 晃弘、桝本 和義
（都老研）石渡 喜一
（広島大病院）大野 吉美、中島 健雄、相田 雅道、井澤 伸尚、越智 悠介、河合 信太朗

2B2-2　高エネルギー電子線形加速器用大電力高周波（クライストロン）の放射線管理
（高エネ研）○高橋 一智、中村 一、伴 秀一、佐波 俊哉

2B2-3　超低温下におけるイメージングプレートのガンマ線応答
（岡山大・院・保）○迫田 晃弘、片岡 隆浩、花元 克巳、川辺 睦、山岡 聖典
（原子力機構）石森 有、田中 裕史

2B2-4　PIC の放射線測定への応用
-データロガーの作製-
（京都大 RIC）○戸崎 充男、正岡 聖
（イソシールド）五十棲 泰人、五十棲 祥二

2B2-5　ESR 法による放射線照射した黒胡椒の吸収線量評価（2）
（新潟大・工）○太田 雅壽、岡村 久一
（大阪薬大）山沖 留美

2B2-6　放射線照射歯の L band EPR による線量推計
（国立保健医療科学院）○山口 一郎、江藤 亜紀子、井上 一彦
（香川大）三宅 実
（国際医療福祉大）鈴木 元

12:00　昼食休憩

17:00　**ポスターセッション**（1F 専斎ホール）
討論時間　奇数番号　17:00-17:45
偶数番号　17:45-18:30

第3日　12月4日（金）　A会場（記念講堂）

9:00　セッション 3A
教育方法/放射線・放射性同位元素の有効利用
座長　福徳 康雄（鹿児島大 FSRC）

3A-1　一般市民への放射線の正しい理解に向けて
-「ベータちゃん」を用いての実践例-
（日本原燃）○田邊 裕

3A-2　中学校における新学習指導要領に対する取組み
（日本原燃）○永井 進、藤野 優子、茅森 太郎、宮川 俊晴
（東北放射線科学センター）高倉 吉久、工藤 博司、滝沢 洋一、中野 英男

3A-3　教育訓練に導入した試験の結果の解析
（広島大 N-BARD）○中島 覚、稲田 晋宣、松嶋 亮人、木庭 亮二、寺元 浩昭、山崎 直美

3A-4　大学病院の医療従事者に対する放射線安全教育
（京都大 RIC）○宮武 秀男、高屋 成利、戸崎 充男

3A-5　LC/RI/MS&AMS による ^{14}C-標識体のマイクロドーズ臨床試験を活用した革新的創薬技術の開発
（積水メディカル）○戸塚 善三郎、野沢 耕平、青山 晋輔
（加速器分析研）濱邊 好美
（本所クリニック II）木島 一平
（関野クリニック）長谷川 節雄
（東京大・院・薬）池田 敏彦、杉山 雄一

3A-6　超高分解能 PET を用いたマウスにおけるヨウ素-124 標識抗体によるがんの画像化の研究
（東北大 CYRIC）○山崎 浩道、船木 善仁、堀内 逸智、倉岡 悦周
（東北大・院・工）石井 慶造、菊池 洋平、中沢 浩一

10:30　**平成 20 年度学会賞受賞講演**
座長　桝本 和義（高エネ研）

技術賞
使用実績に基づく作業環境中放射能濃度算出結果から作業環境測定の合理化を考える
吉田 正博（長崎大・先導研）

研究奨励賞
医療用イメージングプレートと ^{23}Na 放射化検出器を利用したオートラジオグラフィ法によるサイクロトロン室内での熱中性子束測定の基礎的検討
笠原 哲治（千葉大・医・附属病院）

研究奨励賞
トリチウム標識化合物を用いたトリチウム飛散測定
川口 佳彦（堀場アドバンスドテクノ）

研究奨励賞
Perception of risks from radiation by faculty and students in Nagasaki University
三浦 美和（長崎大・先導研）

11:30　学会賞表彰式、大会賞表彰式
第 9 回学術大会のご案内

12:00　閉会

9:00　セッション 3B（2F ボードインホール）

放射線源の安全管理

座長　桝本 和義（高工ネ研）

3B-1　I-125 シード型標準線源を用いるがん治療用密封小線源の自動定量測定
（徳島大 RIC）○佐瀬 卓也、三好 弘一、前澤 博
（徳島大・院・HBS）古谷 俊介、桑原 義典、西谷 弘
（堀場アドバンスドテクノ）川口 佳彦
（徳島大・院・総科）木下 悠亮、中山 信太郎

3B-2　18 MV 医療用電子リニアック室内における中性子束の箔放射化法及びコンセントビスの放射化量による測定
（徳島大・院・HBS）○阪間 稔
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也
（広島大病院）大野 吉美、中島 健雄、相田 雅道、井澤 伸尚、越智 悠介、河合 信太朗
（高工ネ研）中村 一、豊田 晃弘、飯島 和彦、桝本 和義
（清水建設）小迫 和明、大石 晃嗣

3B-3　18 MV 医療用電子リニアック室内の中性子測定
（高工ネ研）○中村 一、桝本 和義、豊田 晃弘、飯島 和彦
（徳島大・院・HBS）阪間 稔
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也
（広島大病院）大野 吉美、中島 健雄、相田 雅道、井澤 伸尚、越智 悠介、河合 信太朗
（清水建設）小迫 和明、大石 晃嗣

3B-4　18 MV 医療用電子リニアック室内線量率分布の解析
（清水建設）○小迫 和明、大石 晃嗣
（高工ネ研）桝本 和義、中村 一、豊田 晃弘、飯島 和彦
（徳島大・院・HBS）阪間 稔
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也
（広島大病院）大野 吉美、中島 健雄、相田 雅道、井澤 伸尚、越智 悠介、河合 信太朗

3B-5　線源管理システムによる密封 RI 管理業務の効率化
（原子力機構・原科研）○立部 洋介、川崎 克也、小沼 勇、古渡 意彦、澤畠 忠広、佐藤 康夫、吉澤 道夫

10:15　招待発表（2F ボードインホール）

座長　佐瀬 卓也（徳島大 RIC）

ガンマ線および中性子線の混合放射線場における個人線量評価

Xiaobin Xia

（中国科学アカデミー 上海応用物理研究所）

10:45　終了

12月3日（木）B会場 1F 専斎ホール

P01　ルクセルバッチおよびガラス線量計を用いた環境放射線計測
（金沢工大・高材研センター[1)]）○藤原 暁彦、小林 晴紀、竹井 義法[1) 2)]、南戸 秀仁[1) 2)]、宮本 由香[1) 3)]
（金沢工大・ものづくり研[2)]）小山 眞、
（長瀬ランダウア）小林 育夫、小森 宏信
（千代田テクノル[3)]）山本 幸佳
（石川県保健環境センター）柿本 均

P02　DIS 線量計による一般居室内の自然放射線量測定
（東京医大 RI）○久嶋 道広

P03　共焦点レーザー顕微鏡を用いたガラス線量計の応答特性測定
（大阪大・院・工[1)]）○牧 大介[1) 2)]、久門 聡、佐藤 文信、加藤 裕史、飯田 敏行
（千代田テクノル[2)]）山本 幸佳

P04　がん治療用 ^{125}I シード放射能自動測定システムの性能評価
（徳島大・院・総科）○木下 悠亮、中山 信太郎、伏見 賢一、桑折 範彦
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也、三好 弘一、前澤 博
（堀場アドバンスドテクノ）川口 佳彦
（徳島大・院・HBS）桑原 義典、古谷 俊介
（非破壊検査）黒埼 裕

P05　放射線防護計測のためのマイクロパターンガス検出器の開発（1）
（東京大・院・工）○廣田 昌大、大久保 徹、野村 貴美
（東京大 RIC）小池 裕也、野川 憲夫

P06　がん治療用 I-125 シード放射能自動測定システムの開発
（徳島大・院・HBS）○桑原 義典、古谷 俊介、前澤 博
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也、三好 弘一
（堀場アドバンスドテクノ）川口 佳彦
（非破壊検査）黒埼 裕
（徳島大・院・総科）木下 悠亮、中山 信太

P07　圧延金板とイメージングプレートを用いる中性子線の視覚化
（徳島大・医・保健）○赤松 和季、阪間 稔
（徳島大 RIC）佐瀬 卓也、三好 弘一、前澤 博
（東京大・院・工）廣田 昌大
（住重加速器サービス）前田 幸志
（香川大病院）谷井 喬
（徳島大・院・HBS）誉田 栄一、西谷 弘

P08　ルミノ・イメージアナライザー（LAS）を用いた放射線（β線）の2次元検出に関する基礎的検討
（北海道大 RIC）○笠原 茂、野矢 洋一、関 興一、久下 裕司

P09　蛍光ガラス線量計用材料・素子の紫外線励起発光特性
（大阪大・院・工）○石井 哲也、牧 大介、久門 聡、佐藤 文信、加藤 裕史、飯田 敏行、山本 幸佳

P10　市販ポータブルエリアモニタによる高線量率放射線管理システムの構築（Ⅲ）
（大阪大産研ナノテクセンター）○池田 稔治

P11　モニタリングステーションにおける空間放射線量率の施設寄与自動弁別技術について
（日本原燃）○外川 洋一、晴山 央一、武石 稔

P12　六ヶ所再処理工場周辺の環境モニタリングに特化した、高機能モニタリングカーの開発
（日本原燃）○榊 雄一、晴山 央一、武石 稔

P13　富士山頂における宇宙線観測
－管理用モニタによる連続測定－
（放医研）○矢島 千秋、保田 浩志

P14　ラドン吸着剤の探索
（新潟大・工）○上松 和義、太田 雅壽
（放医研）床次 眞司

P15　公共下水道水および池水への天然放射性核種の移行について
（広島大 N-BARD）○松嶋 亮人、稲田 晋宣、木庭 亮二、寺元 浩昭、山崎 直美、中島 覚

P16　^{3}H 長期使用後のマイクロピペットの汚染部位の精査
（岡山大・自生セ）永松 知洋、○花房 直志、小野 俊朗

P17　医療用リニアック室コンクリート内の中性子挙動
（茨城医療大）○小原 哲、藤淵 俊王、笹嶋 利紀、佐藤 斉、藤崎 達也

P18　放射線施設専用排水桝に一般排水管を接続した事象について行った管理業務の報告
（聖マリアンナ医大・院・アイソトープ[1)]）
○廣井 朋子、桑原 理恵、神山 廣司、井上 雪乃、松井 宏晃
（聖マリアンナ医大・医学統計学[2)]）
立浪 忍[1) 2)]

P19　産業医科大学アイソトープ研究センターにおけるRI排水浄化槽の安全対策について
（産業医大RIC）阿部 利明、○馬田 敏幸、河津 郁穂
（産業医大・医・放射線衛生学）法村 俊之

P20　放射性同位元素等および国際規制物資の管理方法の大学内への周知
（山口大・アイソトープ実験施設）○坂口 修一

P21　^{125}Iシード治療における線源の安全管理
（日環研）○上島 淳慈
（静岡がんセンター）半村 勝浩

P22　直接法スキャンサーベイにおけるヒューマンファクタの検証
（日環研）○経澤 豊、茂木 道教、泉 雄一

P23　衣類に付着したＲＩ汚染の除去
（熊本大・生命資源）○高椋 光博、三隅 凌

P24　「作業環境測定：空気中放射性物質濃度」に関するアンケート調査
（核融合研）○河野 孝央
（東京大・院・工）野村 貴美

P25　化学雑巾を用いた床面汚染検査の現状と他製品の利用可能性の検討
（名古屋大RIC）○林 裕晃、石田 佳幸、柴田 理尋

P26　^{51}Cr含有放射性固体廃棄物中の放射能レベルの解析と評価 -クリアランス制度の導入に向けて-
（岡山大・院・保[1)]）○永松 知洋[1) 2)]、迫田 晃弘、山岡 聖典
（岡山大・自生セ[2)]）花房 直志、小野 俊朗

P27　外国人留学生のための安全管理
（鳥取大・生命セ）○北 実、鈴木 孝夫、木村 宏二

P28　自然放射能線源の放射線教育への応用
（核融合研）○河野 孝央

P29　放射線作業の経験年数と教育訓練に対する評価との関連
（京都大・原子炉）○高橋 千太郎、高橋 知之、山崎 敬三、木梨 友子、八島 浩、柿花 栄子、櫻井 伸治

P30　大学工学部技術職員研修における放射線実習の試み
（大阪大・工）○伊達道 淳、吉岡 潤子、杉本 久司、宮丸 広幸、村田 勲、飯田 敏行

P31　医療用リニアックから発生する中性子の人体ファントム内での分布
（茨城医療大）○藤淵 俊王、小原 哲、笹嶋 利紀、佐藤 斉、藤崎 達也

P32　モンテカルロ計算によるエックス線診療室内空間線量の評価
（茨城医療大）○佐藤 斉、赤津 敏哉、久保 雄樹、田口 浩子、宮本 勝美

P33　デジタルマンモグラフィ撮影における撮影条件の最適化手法の検討
（筑波ﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ）○田口 浩子、佐藤 斉、瀬尾 芳子、森本 真梨、金久保 雄樹、赤津 敏哉、宮本 勝美

P34　被ばく低減に向けたオンライン入退域管理システムの開発（その３）
（日本核燃料開発）○海老沢 大輔、久野 律子、清宮 重雄、山中 一司

P35　コンピュータネットワークシステムによる放射線安全管理
（北海道大RIC）○野矢 洋一、笠原 茂、関 興一、久下 裕司

P36　進化する「全学放射線利用者管理システムVer.3」の紹介
（東京工大）○五十嵐 敏美、丹羽 和枝、実吉 敬二、富田 悟

P37　イントラネットを用いた統合放射線安全管理システム
（慶應大・医）○片岡 賢英、菊池 裕純、諸田 勝広、中里 一久
（イング）森 一幸

P38　研究用エックス線装置漏えい検査における積算放射線量測定法の適用に関する検討
（東京大RIC）○小池 裕也、小坂 尚樹、野川 憲夫
（東京大・環安本部）林 恵利子、木村 圭志
（東京大・院・工）廣田 昌大

P39　プラスチックシンチレータを用いたスミア測定
（東海大）○横田 繁昭、前澤 健、磯部 尚子、山口 幸子、吉田 茂生
（お茶大）古田 悦子
（大同工大）渡辺 裕夫

P40　DNA鎖切断を指標としたγ線吸収線量の評価法に関する基礎的研究
（福井大・原子力研）○松尾 陽一郎、泉 佳伸
（大阪大・産研）池田 稔治
（大阪大RIC）清水 喜久雄

P41　携帯型電磁界測定器の特性と核融合実験施設の安全管理への適用性
（核融合研）○宇田 達彦、田中 将裕、河野 孝央
（神戸総合医療専）出路 静彦
（宇都宮大）上村 佳嗣
（名古屋工大）王 建青、藤原 修

P42　研究用エックス線装置の安全機構別管理手法の提案
（東京大環安本部）○林 恵利子、木村 圭志、飯本 武志
（東京大RIC）小池 裕也

P43　放射線業務におけるヒヤリとした事例ー再教育訓練の効果ー
（徳島大RIC）○三好 弘一、合田 泰代、佐瀬 卓也、立花 さやか、前澤 博
（徳島大・院・HBS）入倉 奈美子、桑原 義典

P44　施設利用者から見た放射線安全管理（Ⅱ）
（大阪大産研ナノテクセンター）○池田 稔治
（大阪大産研技術室）馬場 久美子

P45　東京大学における放射線取扱者オンライン登録システム構築に向けた取り組み
（東京大RIC）○桧垣 正吾、小池 裕也
（東京大・環安本部）飯本 武志
（東京大・院・医）鈴木 崇彦

P46　蛍光ガラス線量計用銀活性リン酸塩ガラスのラジオフォトルミネッセンス
（千代田テクノル[1)]）○宮本 由香[1) 2)]、山本 幸佳
（金沢工大・高材研[2)]）木下 和哉、南戸 秀仁、小山 眞、竹井 義法
（金沢大・院・自然）黒堀 利夫
（東北大・多元研）柳田 建之、吉川 彰
（京都大・院・工）坂倉 政明、下間 靖彦、三浦 清貴、平尾 一之

P47　RI施設の改修に伴う部分的な管理区域解除の事例報告
（徳島大・院・HBS）○入倉 奈美子、桑原 義典、前澤 博
（徳島大RIC）三好 弘一、佐瀬 卓也、立花 さやか、合田 康代